

一般社団法人 熊本県LPガス協会



地域での日常業務 及び 見守りの内容

（協会の概要）
県内の約500社のLPガス販売店及びLPガス卸売事業者等で構成。
LPガスの販売を通じ、LPガス事故防止のための保安の確保、取引の適正化に努め、お客様がいつでも安心してLPガスを利用できるよう、販売事業者への保安指導や一般消費者等への保安啓発事業の促進等を実施。

- ・LPガス販売店は、各消費者宅にLPガスを供給しているが、検針、集金、ガス機器の修理、定期点検・調査、ボンベ交換などの日常業務を行う中で、地域社会の見守り活動も実施している。
- ・各LPガス販売店に、のぼり、ポスター、店舗用ステッカー、車両用ステッカーを配布し掲示することで、販売事業者の事業への参加意識の高揚と地域社会への子供駆け込み緊急避難所「こどもおたすけ隊」の周知を図っている。
- ・こどもおたすけ隊については、子供駆け込み緊急避難所ということで、子供がいつでも事務所内に立ち寄り、休憩、水分補給等が出来るよう準備を行っている。

異変を察知した事例

3月下旬の日曜日午後2時頃、小学校の児童4名が事務所前に座り込んでいるのを当番出勤の職員が発見。聞き取りしたところ、一人の児童の体調が悪くなったとのことだったので、水分の提供、事務所内での休憩をさせるとともに、当該児童宅に連絡し、迎えにきてもらった。



社内での研修又は周知状況

2年に1回役員改選を行う理事会においては、新理事を含めての最初の理事会で本事業の説明を行っている。
また、当協会のホームページにおいて、「こどもおたすけ隊」を周知。

今後の見守り活動に向けて

熊本見守り応援隊としての活動を積極的に行うことにより個々の販売店と消費者との信頼関係を高め、LPガス販売店の特徴であるお客様との密着度を深めていきたい。